（様式2） 実行計画管理シート

事業名	107	生徒指導充実事業	部・課	学校教育部 児童生徒支援室 教職員課

総合計画との関係	基本目標等		一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
	施策目標等		16　子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		2　安心して子どもを産み育て、健やかな成長と学びを支えるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		2　安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える
	施策目標		3　子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	いじめの未然防止に取り組む。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	各学校園における人権教育推進計画等に基づき人権教育の推進を図る。また、いじめの未然防止や児童生徒の問題行動の早期発見・解決をめざして、市独自で教員や非常勤講師を配置し、生徒指導体制及び相談体制の充実を図る。さらに、「枚方市いじめ問題対策連絡協議会」等において、いじめ問題への対策に向けた協議等を実施する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・平成26年度「枚方市いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、協議会を2回開催し、本市のいじめ問題対策について広く意見交換を行った。また、いじめの未然防止のための幼児対象人形劇の実施、及び小中学校の新入生保護者に向けて啓発冊子「ストップ！いじめ」の発行を行った。 ・平成26年度、「枚方市学校いじめ対策審議会」を枚方市附属機関条例の一部改正条例により設置し、2回開催した。 ・教育相談体制充実のため、小学校に「心の教室相談員」、中学校に府のスクールカウンセラーを配置。 ・学校における問題解決のための支援を行うため「ひらかた学校支援チーム」による学校巡回訪問を実施。（平成27年度より） ・法律問題を含む学校の課題解決のため、弁護士による法律相談を実施。 ・家庭教育の支援のため「家庭の教育支援チーム代表者」を小学校に配置。 ・「子どもの笑顔守るコール」として、いじめ専用ホットライン、教育安心ホットラインの2回線で電話相談を実施している。（平成23年度より） ・教育文化センターにおいて教育相談を実施。 ・全学校園において、人権体制を組織し人権教育推進計画の作成や研修を立案、実施。 ・人権教育推進研究委託事業や多文化共生教育研究委託事業及び教育委員会主催の教職員対象の人権研修を実施。 ・日本語指導が必要な帰国・渡日児童・生徒の在籍する学校に、母国語が理解できる指導員を派遣。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・各学校園における人権教育推進計画の作成と推進 ・人権教育に関する研修の実施 ・枚方市生徒指導体制充実事業の推進 ・枚方市いじめ問題対策連絡協議会、枚方市学校いじめ対策審議会の開催 ・小学校に「心の教室相談員」、中学校に大阪府のスクールカウンセラーの配置 ・「子どもの笑顔守るコール」による電話相談の実施
	実績（評価）	・生徒指導主事を核とした生徒指導体制の強化と更なる充実を図るため、1・2学期の取組の成果と課題について、全中学校に生徒指導に関するヒアリングを実施し、指導・助言を行った。また、各学校は「課題解決的な指導」「予防的な指導」「成長を促す指導」に視点を置いた生徒指導に取り組んだ。 ・各学校において、「学校いじめ防止基本方針」に基づき、児童・生徒に対して、学期に1回以上のいじめアンケート及び教育相談を実施。また、「枚方市いじめ防止基本方針」のもと、設置した「枚方市いじめ問題対策連絡協議会」「枚方市学校いじめ審議会」を開催。 ・「ひらかた学校支援チーム」が定期的に学校訪問し、児童・生徒等の状況等を把握するとともに、解決困難な事案等に対して専門的な視点からその対応について適宜助言を行った。

2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	・小学校において暴力行為の件数が年々増加する傾向にあり、減少に向けた取り組みをさらに進めることが必要である。 ・体罰根絶については、子どもたちの声を聴き、生徒理解に基づいた生徒指導の推進に努める。		
今後の対応	生徒指導充実事業におけるさまざまな検証を行い、子どもにとって安全・安心な教育環境の充実をより一層図る。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
いじめの認知件数	○	小62 中72	小289 中117	小420 中107				小450 中190	件
指標の説明		指標の実績（評価）							
アンケートや児童生徒からの申告等によるいじめの認知件数		いじめや暴力行為等の問題行動に、迅速かつ適切に対応できるよう生徒指導体制の充実を図った結果、小学校においては積極的にいじめを認知し、早期発見・早期対応を心がけ、解消に向けて対応することができた。また、中学校においては、暴力行為の発生件数が昨年度と比較して減少する等、生徒指導主事を中心とした生徒指導体制を構築し、未然防止・早期対応を行うことができた。なお指標については、初期段階のいじめや、ごく短期間のうちに解消したいじめ事案も認知件数に計上するという、いじめの認知に関する考え方（平成27年8月文部科学省）を踏まえ見直している。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	63,205	216					62,989
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）